

医療法人財団 **健和会**

みさと健和病院 Tel.048-955-7171
みさと健和クリニック Tel.048-955-8551
まちかどひろばクリニック Tel.048-954-9629
みさとホームケア診療所 Tel.048-948-0051
みさと健和歯科 Tel.048-956-6996
みさと健和団地診療所 Tel.048-959-5011

健康のひろば

発行所

〒341-0035 三郷市鷹野4-494-1
「健康のひろば」編集委員会
Tel. 048-955-7872
Fax. 048-955-7897
E-mail tomonokai-m@kenwa.or.jp
http://misato.kenwa.or.jp

(毎月25日発行 定価1部30円)



エイッ!

思い出づくりのスイカ割り

NPO三郷おあしす会 子ども食堂 8月22日

夏休み最後の土曜日、会場は元氣いっぱいの子どもたちで大賑わい!この日はお祭り気分満点で、香ばしい焼きそばやお好み焼きなどの屋台グルメに、みんなの目がキラキラ輝いていました。

暑さも吹き飛ばし、好きな色のヨーヨー釣りに夢中になる子や、冷たいかき氷を口いっぱいにおぼる子など、あちこちで弾ける笑顔が見られました。

そしていよいよメインの「スイカ割り」。スイカを囲む周りからは「右!右!まっすぐ!」「左!そこで一歩前!」と



かき氷

熱い声援が飛び交います。「エイッ!」と振ったバットはかすったり当たったりするものの、なかなか割れません。

挑戦した子は一瞬悔しがりつつも、周りの温かい笑い声につられてすぐにニッコリ。会場全体がハッピーな空気に包まれました。

最高の夏の思い出になりました。(NPO子ども食堂)

入院し日々リハビリを頑張っている方たちも、季節の行事を楽しんでいただきたという思いで、4北病棟では毎年夏祭りを開催しています。今年は輪投げ、うちわ作り、かき氷・ゼリーの喫食を企画しました。輪投げは子どもも多く、童心に戻り楽しんでおられました。うちわ作りで職員からメッセージを書いてもらい「記念になった」、と喜んでおられる患者様もいらっしゃいました。かき氷、ゼリーの喫食はそれぞれの患者様の食形態に配慮し、全員で楽しめるよう



夏祭りでリハビリを応援!

みさと健和病院北棟病棟 7月30日

工夫しました。元氣な体で退院するためには、心も元氣になることが大切です。工夫しました。元氣な体で退院するためには、心も元氣になることが大切です。工夫しました。元氣な体で退院するためには、心も元氣になることが大切です。

だと思えます。今後も患者様がリハビリを頑張れるよう、元氣が出るような企画をしていきたいです。(リハビリ課・小林李歩)

秋の健康チャレンジに参加してみませんか?

楽しく無理のない健康づくりを!

みさと健和病院・健和クリニックと健和友の会は、10月1日から11月30日まで「第21回健康チャレンジ」を開催します。

本キャンペーンは、地域住民が楽しみながら健康習慣を身につけることを目的とした取り組みです。

参加者は、次の6コースから選んで取り組むことができます。

- 毎日測定(血圧・体重など)
- ウォーキング
- 体操
- 間食などを控える
- 認知症予防(脳トレなど)
- マイチャレンジ(自分に合った目標を設定)

30日以上取り組みで「達成賞!」

期間中の2ヶ月間で30日以上取り組んだ人全員に、達成賞として高級歯ブラシが贈られます。友の会会員はもちろん、地域住民どなたでも応募可能です。

お申し込み方法

専用チラシについているハガキのほか、FAX・メール・QRコードからお申し込みいただけます。

コラム 鼓動

AI(人工知能)の進歩が著しい。日々新しい

ものが出現している。自分が毎朝聴いているラジオでは、AIがまるで人間のよう番組担当者とな話をしていく。間の取り方や声の抑揚など人間そのもので、時には冗談も返す▼そのようなAIの進歩の裏で、事務職はどんどん求人が減っている。特にデータ入力や定型書類の下書きなどはAIが瞬時に行うことが可能で、写真で取り込んで表にしましうのもAIは得意である▼一方、AIにまだ取って代われない職種、特に人の手の介入が必要な建築や製造業、そして医療・介護では求人がうなぎ上りである。建築・製造業では文系エリートよりも高収入を得ている例が珍しくない▼しかし人との関りが重視される医療・介護分野の報酬は置き去りのままである。医療・介護はAI化でも残る仕事と言われているが、他職種と比べても低い賃金や労働条件を解決しないことには人材も集まらない。

(編集委員・庄司徹彦)

健和会の医療と介護の事業を支える協同基金にご協力をお願いいたします。

《お問い合わせ》

TEL 048-955-17872

2026年
原水爆禁止
世界大会

核兵器のない世界へ
道をきりひらこう

三郷地域から職員6人参加

想像する責任とは

メディアに映らない匂いや熱、恐怖といった感覚に思いを馳せる「想像する責任」は、被爆者支援と看護の実践を貫く中心です。放射能の目に見えない脅威や不確かな未来への不安に向き合う姿勢は、病の影に隠れた個別の痛みや生活背景、声なき恐怖を繊細に聴き取る看護の姿に深く関連していると考えています。

戦争は最大の健康被害

日本が核兵器禁止条約に加盟していないことに

対し、強い疑問と危機感を抱きました。しかし、

スペイン代表の「今は小さな芽でも大きな木になる」という言葉は、あきらめず歩む勇気を与えてくれました。

医療従事者として「平和は最大の公衆衛生、戦争は最大の健康被害」という真実を胸に刻んで、人々の命と健康を守る立

場から核兵器の根絶を訴え続けたいです。この小さな芽を大きな木へと育てるため、次世代へ平和への強い思いを語り継ぐ責任を果たしていきます。

真船梨花（みさと健和クリニック・医事課）

被爆者の苦しみに
想いを寄せ

原爆の被害を単なる犠牲者数という「数字」ではなく、奪われた一人ひとりの人生や家族の営みとして捉える大切さを実感しました。世界大会や分科会への参加を通じて、国や文化を超えて平和を願う思いが共通していることを目の当たりしています。

原爆の苦しみは一瞬の爆発にとどまらず、放射線被害などで今も長く続くものです。だからこそ、被害を単なる数字として見るのではなく、その背景にあった一人ひとりの生活や苦しみに想いを寄せる視点が重要だと痛感しました。今後の医療実践でもその姿勢を活かしていきます。

山田健太郎（みさと健和病院研修医）



被爆体験者・河野キヨ美さん

平和を願う心に
国境はない

被爆体験者・河野キヨ美さんの「日常が奪われた過程」の生々しい語り

は心に強い動揺を与え、真の平和学習への深い気づきとなりました。

アメリカやフィリピン

など海外参加者との対話を通じて、国境や歴史的立場を超えて通じ合う熱い思いを体験したことで、痛みの記憶を共有し、共に未来を模索する中で「平和を願う心に国境はない」という揺るぎない確信を得ることができました。この学びと実感を胸に、対話による平和の実現を広げていきたいです。

進藤望（みさと健和病院・医事課）

被爆の歴史に
真摯に向き合う

平和記念公園の遺構や慰霊碑を巡り、その場に立つことで一人ひとりに生活があった事実と被害の深刻さを肌で感じまし

た。国内外の人々と共に平和を願い、記憶を次世代へ語り継ぐ重みを実感しています。

被爆の歴史に向き合う中で深まった「病だけでなく、その人が抱える経験や思いに眼差しを向ける」という視点と広島で学んだ命の尊厳と真摯に向き合う姿勢を、これからの医療現場での実践に活かしていきます。

下遠野景哉（みさと健和病院研修医）

核被害は全人類の課題

現在も心身と生活を脅かし続けている点にあると学びました。

犠牲者数という数字の裏にある「かけがえのない一人ひとりの人生」を想像し、被爆者の生きた声を未来へ受け継ぐこと。この広島で得た深い気づきを、今後の医療者としての歩みと日常の実践に活かしていきます。

桂久剛（みさと健和病院研修医）

からなる
社会保障
⑦

検証
通常国会

人・いのちの安全保障めざして
「いのちと暮らしは守られたか」

通常国会が閉幕しました。国会では、私たちのいのちと暮らしを削る悪法が、「残念ながら」次つぎと成立しました。大きな危機を感じます。

さっそく、8月1日から「高額療養費制度の自己負担引き上げ」が実施されました。昨年、石破前首相が引き上げを撤回（凍結）し謝罪した政策です。高市首相は、30万筆を超える反対署名を無視し強行しました。

「一部保険外療養」の創設という、日本の公的医療保険の原則を覆しかねない重大問題を含んだ健康保険法改定も成立しました（本紙4・5月号で解説）。この改悪で、来年3月から、風邪や花

粉症などで、「OTC類似薬」を処方されると追加の負担が発生します。「自己負担が増える」「（負担が心配で）治療をあきらめなければならぬ」などの不安も広がり、実施前の撤回を求める声も大きくなっています。撤回求め、声をあげましょう。AI開発のために、個人情報や本人の同意なく、第三者に提供できる特例を盛り込んだ改正個人情報保護法も成立しました。隠しておきたい病歴や犯罪歴なども知らぬ間に提供される可能性が「マイナ保険証」問題の深層がここにあったのではないのでしょうか。病歴が実名で開業業者に渡るとなれば情報漏洩が心配です。

止まらぬ物価高に私たちの暮らしは苦しくなっています。「やった感」満載の熊本・被災地訪問をした高市首相に、被災者や国民の苦しみは見えていないのでしょうか。ヒロシマ、ナガサキでの記者会見で、高市首相は、戦争を「しない」ではなく、「させない」と発言しました。この報道に唖然とし、思わず、こんな句をつくりました。

『せ』をはさみ
戦争準備を
正当化』

いのちを守る政治の実現に向け、明確な意思を示す時ではないでしょうか。（健和会医療介護政策室・相野合安孝）

国家資格を取って 介護福祉士になろう！

入学するのに年齢制限はあるの？ 学費負担を減らす方法は？
少しでも興味がある方はお気軽にお問い合わせください♪

【問い合わせ先】

東京都足立区千住仲町 14-4(北千住駅徒歩 10 分、千住大橋駅徒歩 6 分)
フリーダイヤル 0120-114-294(月～土 9 時～17 時)

学校法人 東都医療福祉学院

千住介護福祉専門学校

HPはこちらから



友の会 会員特典

福祉用具販売1割引
(一部に5%～10%値引きあり)

(株)福祉協同サービス
三郷営業所

詳しくは健和友の会事務所まで
お問い合わせください



介護事業所 看護師大募集

特別養護老人ホーム・デイサービス
グループホーム・小多機ほか

TEL:03-5813-9251

<60歳以上大歓迎>
時給:65歳の場合

正看護師 1800 円
准看護師 1600 円



その人らしくを大切に
社会福祉法人
すこやか福祉会

すこやか福祉会 検索

←すこやか採用サイトリンク

連載⑥⑥

私も「健康のひろば」 届けています

水元東金町ブロック 山下 清和 さん



病院と地域のパイプ役に

私と健和病院との出会いは、かなり前で詳しくは思い出せません。当時と比べると病院も大きくなりました。

夫婦でお世話になっていましたが、私は主に喘息治療で、妻は緊急入院し2週間お世話になったこともありました。

その後水元セツルメン診療所にかかりつけを

変えて今日に至ります。そんなある日、「健康のひろば」の配布を6部ほど頼まれ、気軽に引き受けたことがきっかけで、今では20数部を配布しています。地域にこんなにも「健和病院とかわりのある方がいるんだ」という驚きと嬉しい気持ちになりました。

配布は天候や体調に合わせて、時には徒歩で運動不足解消や気分転換にととても良いです。

今後パイプ役として配布協力員を続けたいと思っています。

各地の友の会 NPO 活動紹介

高州東町ブロック 「暑気払い」 8/9

高州・東町ブロックの「暑気払い」は91名が参加し、満杯の大盛況でした。

第一部の挨拶では紺野ブロック長から「今日は長崎に原爆が投下された日であり私たち自身も平和を守る思いを強めよう」とよびかけられました。続いて健和病院の仁井谷事務長からは病院経営が厳しい中でやっとな診療報酬の一部改訂が実施



その後、乾杯と会食で交流を深めて、第二部の余興です。創作舞踊、うたこえ、ダンス、フラダンス、カラオケなど楽し

され、看護師の賃金が改善されたことなどが報告されていました。

その後、乾杯と会食で交流を深めて、第二部の余興です。創作舞踊、うたこえ、ダンス、フラダンス、カラオケなど楽し

鷹野ブロック 「暑気払い」 8/1

鷹野ブロックの暑気払いは、暑い中60名の方にご参加いただきました。

病院からは仁井谷事務長、みさと健和クリニックから岡安事務長、すこやか福祉会から猪瀬エリアマネージャーに参加いただきました。



みんなで集まりなごみました

お楽しみコーナーでは「コーラス」や「カラオケ」が披露され、会場が一気に和やかな雰囲気になりました。さらに、

大山あい子さんのハーモニカに合わせて手をつなぎ、まるで小学生の頃に帰ったような気持ちで合唱を楽しみました。続

いて宮本綾子さんによる「かつぼれ」が披露され、会場は笑顔と温かさに満ちた時間となりました。最後は「花」動物を

9の日行動 全国各地の 駅前・繁華街で アピールしています

三郷駅前では、毎月9日を中心に、憲法9条を「9の日宣伝」が定期的

戦争だけは嫌、子どもたちに平和な未来を



8月の行動に集まった参加者

に実施されています。この取り組みは、地元の市民団体や労働組合が中心となり、草の根の平和運動として長年続けられてきており、続いています。主な活動内容は、駅前でのマイクアピール（街頭演説）、通行人へチラシ配布、ティッシュ配り、そして憲法改正に反対する署名活動などです。仕事帰りや買い物で行き交う地域住民に対し、戦争の悲惨さや平和の尊さを直接訴えかけ、身近な場所から世論を広げる大切な場となっています。市民一人ひとりが平和について考えるきっかけをつくる、地域に根差した息の長い草の根運動です。

(埼玉土建三郷支部・須賀 敦)

今月の 投書から

今回は1件の投書をご紹介いたします。投書の際、お名前と連絡先があると回答させていただきますので、なるべくご記入ください。

早速、担当部署に連絡し、枝の剪定を行いました。今後とも、お気付きの点がございましたら、職員または投書箱にてご意見、ご要望をお寄せくださいますようお願い申し上げます。

(みさと健和クリニック 事務長・岡安三枝子)

▼クリニックの駐輪場に植えられている木の枝が、停めている自転車に掛かりそうなので切って欲しい。

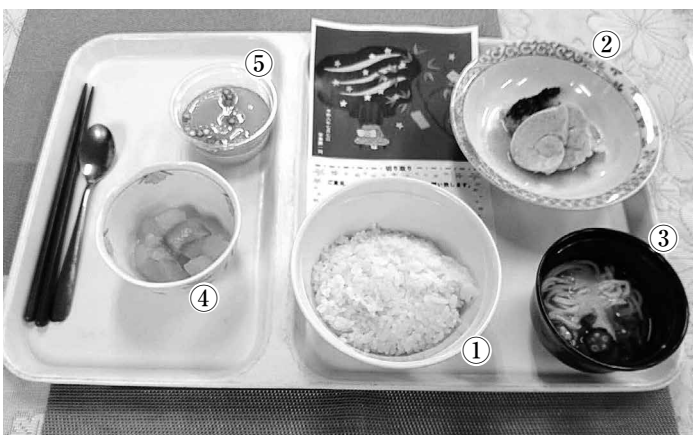


このたびは貴重なご意見をお寄せいただき、

病院食

(行事食の紹介)

7月の昼食(栄養課) 七夕



<メニュー>

- ①米飯 200g
- ②鶏の梅肉ソース
- ③素麺のお吸い物
- ④冷し瓜生姜みそ
- ⑤七夕ゼリー

<栄養>

- ・エネルギー 532kcal
- ・たんぱく質 24.7g
- ・脂質 2.7g
- ・炭水化物 104.6g
- ・食塩相当量 2.7g

